

会務報告

おしらせ

第24回日本作業行動学会学術集会のご案内

第24回日本作業行動学会学術集会は福岡市で開催されることになりました。大会長は渡邊直美先生(前・帝京大学福岡医療技術学部教授), 実行委員長は青山克美先生(麻生リハビリテーション大学校)の予定です。学術集会のテーマは『協業』への架け橋: 作業行動とエビデンスです。日程は未定ですが, 土曜日の午後から日曜日の夕方までを予定しています。どうぞご期待下さい。

第23回日本作業行動学会学術集会(岡山)終了

第23回日本作業行動学会学術集会は「わが国のOBP最前線」とのテーマのもと, 2013(平成25)年9月14日(土)と15日(日)に, 岡山国際交流センター(岡山市北区奉還町2-2-1)で, 小林隆司(吉備国際大学保健医療福祉学部教授)大会長, 八杉基史(岡山県精神科医療センター総合リハ部長)副大会長, 藪脇健司(吉備国際大学・保健医療福祉学部・准教授)実行委員長により開催されました。シンポジウムIではOBPのフロンティアとして, 藤本一博(茅ヶ崎新北陵病院), 澤田辰徳(イムズ板橋リハビリテーション病院), 宮崎宏興(特定非営利活動法人いぬいぶる)の各先生, また, シンポジウムIIではOBPのイノベーションとして, 谷村厚子(首都大学東京), 友利幸之介(神奈川県立保健福祉大学), 今井忠則(群馬大学大学院)の各先生に発言頂きました。また, 初学者向け企画として, 作業行動・人間作業モデル入門を南 征吾(関西学研医療福祉学院)先生を講師として実施しました。演題は28演題とこれまで最も多い発表があり, 公開事例検討会の2演題を合わせると, 30演題にのびりました。参加者は会員94名, 非会員99名, 学生14名, 合計207名でした。

また, 翌9月16日(月・祝)に開催された人間作業モデル一日講習会は, 会場を岡山県精神科医療センターに移して, 石井良和先生(日本作業行動学会事務局長, 首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)を講師に開催しました。受講者は会員20名, 非会員36名, 学生1名, 合計57名でした。実行委員の皆さん, ご苦労様でした。

人間作業モデル講習会が開催されました

<北海道・札幌・一日講習会> 8月25日(日)に, 人間作業モデル1日講習会評価実習編を専門学校日本福祉看護・診療放射線学院つしま記念ホールで開催しました。参加者は会員6名, 非会員14名, 合計20名でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授), 参加費は会員5,000円, 非会員7,000円, 学生4,500円でした。

<近畿・神戸・講習会> 9月21日(土)~22日(日)に, 人間作業モデル講習会を神戸市の兵庫医療大学リハビリテーション学部(神戸市中央区港島1-3-6)で開催しました。参加者は会員3名, 非会員9名, 計12名でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)と石井良和先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)でした。参加費は両日参加の場合, 会員9,000円, 非会員11,000円, 学生4,500円, リピータは会員6,000円, 非会員8,000円でした。

<九州・熊本・一日講習会> 11月3日(日)に, 人間作業モデル一日講習会評価実習編を熊本保健科学大学(熊本市和泉町325)で開催しました。参加者は会員2名, 非会員31名, 院生1名, 計34名でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授), 参加費は会員5,000円, 非会員7,000円, 学生3,500円でした。

<関東・神奈川> 11月16日(土)~17日(日)に, 人間作業モデル講習会を神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町1-10-1)で開催しました。参加者は会員0名, 非会員13名, 非会員リピーター3名, 計16名でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)と笹田哲先生(神奈川県立保健福祉大学准教授)でした。参加費は両日参加の場合, 会員9,000円, 非会員11,000円, 学生4,500円, リピータは会員6,000円, 非会員8,000円でした。

<関西・京都・一日講習会> 11月10日(日)に, 人間作業モデル1日講習会入門・評価編を京都医健専門学校(京都市中京区三条通室町西入衣棚町51-2)で開催しました。参加者は会員1名, 非会員13名, 合計14名でした。講師は石井良和先生(首都大学東京人間健康科学研究科教授), 参加費は会員5,000円, 非会員7,000円でした。

<東北・山形一日講習会> 11月24日(日)に, 人間作業

モデル 1 日講習会評価実習編を山形県立保健医療大学(山形市上柳 260)で開催しました。参加者は会員 2 名, 非会員 11 名, 学生 1 名。合計 14 名でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授), 参加費は会員 5,000 円, 非会員 7,000 円, 学生 4,500 円でした。

<関西・京都・一日講習会>12 月 1 日(日)に, 人間作業モデル 1 日講習会・評価実習編を京都市の京都医健専門学校(京都市中京区衣棚町 51-2)で開催しました。参加者は会員 2 名, 非会員 21 名, 合計 23 名でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授), 参加費は会員 5,000 円, 非会員 7,000 円, 学生・院生 4,500 円でした。

<関東・東京・一日講習会>12 月 15 日(日)に, 人間作業モデル 1 日講習会・評価実習編を首都大学東京荒川キャンパス(荒川区東尾区 7-2-10)で開催しました。参加者は会員 3 名, 非会員 78 名, 学生 1 名, 合計 82 名でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授), 参加費は会員 5,000 円, 非会員 7,000 円, 学生・院生 4,500 円でした。

人間作業モデル事例検討会が開催されました

8 月 25 日(日)に, **第 27 回神奈川**を, 神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町 1-10-1)で, 1 時から 4 時まで開催しました。参加者は 15 名, 学生 5 名, 合計 20 名で, 発表者は永松幹子先生(関東労災病院。演題名「義手の患者に対する就労へのアプローチについて~OSA を使用してみる~」)でした。講師は笹田哲先生(神奈川県立保健福祉大学准教授)で, MOHO による事例レポートの記載方法のミニレクチャーがありました。世話人は笹田哲先生, 参加費は 1,500 円でした。

8 月 31 日(土)に, **第 32 回近畿**を, 関西学研医療福祉学院(奈良市右京 1-1-5)で, 午後 5 時から 8 時半まで開催しました。参加者は 16 名でした。発表者は銀山雅也先生(五条山病院。演題名「家族の立場に立った料理活動の支援」)と掛橋実里先生(医療法人鴻池会秋津鴻池病院。演題名「字を書きたい~書字活動の意味について考えた一症例」)でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で作業質問紙(OQ)のミニレクチャーがありました。世話人は大松慶子先生(関西学研医療福祉学院), 参加費は 1,500 円(学生 500 円)でした。

9 月 1 日(日)に, **第 67 回東京(西部地区)**を, 午後 2 時から 6 時まで, 専門学校社会医学技術学院(小金井市中町 2-22-32)で開催しました。参加者は 16 名でした。発表者

は岡本絵里加先生(公立昭和病院。演題名「MOHO を導入した急性期 OT の有効性」)でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で, 意志質問紙(VQ)のミニレクチャーがありました。世話人は樗木真実先生(専門学校社会医学技術学院), 参加費は 1,500 円でした。

9 月 29 日(日), **第 28 回九州**を, 麻生リハビリテーション大学校(福岡市博多区東比恵 3-2-1)で, 午後 1 時から 5 時まで開催しました。参加者は 31 名でした。発表者は河村圭吾先生(医療法人水の木会萩病院。演題名「MOHO の理論に基づいた統合失調症患者へのアプローチ」)と安部尊大先生(医療法人和光会一本松すずかけ病院。演題名「思春期に統合失調症を発症した症例への個人 OT」)でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で, 「MOHO のリーズニング表と基本概念」のミニレクチャーがありました。世話人は青山克美, 近藤昭彦, 安部剛敏の各先生(麻生リハビリテーション大学校), 参加費は 2,000 円でした。

10 月 12 日(土)に, **第 3 回岐阜**を岐阜・平成医療専門学校(岐阜市黒野 182)で, 午後 6 時半から 8 時半まで開催しました。参加者は 21 名, 学生 19 名, 計 40 名でした。発表者は篠原 香先生(介護老人保健施設太陽苑。演題名「調理動作の導入により作業剥奪が低減した症例の介入」)と坂本麻衣先生(ウエルピアかつしか。演題名「作業を通して『生きてみようと思う』と語るようになった症例」)でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で, 時間の都合でミニレクチャーはありませんでした。世話人は永井貴志先生(平成医療専門学校), 参加費は会員 1,500 円, 学生 500 円でした。

10 月 19 日(土)に, **第 6 回沖縄**を, 午前 10 時から午後 4 時まで開催しました。参加者は 18 名, 学生 9 名, 計 27 名でした。午前中に山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の東京都作業療法学会の特別講演「これからの作業療法に期待すること」のミニレクチャーがありました。午後の事例発表者は池宮秀一郎先生(豊見城中央病院。演題名「入院による習慣化の喪失~リハ拒否が改善した事例を通して~」)と久志仁先生(日赤安謝福祉総合施設。演題名「夫としての役割再獲得に向けたデイサービスでの支援」)でした。世話人は田村浩介先生(いきがいきクリエーション)でした。参加費は会員 1,500 円, 非会員 2,000 円, 学生 1,000 円でした。

10 月 26 日(土)に, **第 1 回大阪**を大阪リハビリテーション大学(大阪市北区天満 1-17-3)で, 午後 2 時から 6 時まで開催しました。参加者は 21 名, 学生 2 名, 合計 23 名でした。事例発表者は山岡信先生(京都・シミズ病院。

演題名「急性期から作業に焦点をおいたクライアント中心の作業療法」と篠田昭先生(京都・音羽病院. 演題名「せん妄を呈した中等度認知症者に対して認知症高齢者の絵カード評価法を活用した作業療法」)でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で、「MOHO のリーズニング表と基本概論」のミニレクチャーがありました。世話人は井口知也先生(大阪保健医療大学)で、参加費は会員 1,500 円、学生 1,000 円でした。

10 月 27 日(日)に、**第 3 回中四国**を、地方独立行政法人岡山県精神科医療センター(岡山市北区鹿田本町 3-16)で、午後 1 時から 6 時まで開催しました。参加者は 24 名、学生 18 名、合計 42 名でした。事例発表者は川上孝行先生(医療法人こまくさ会河口病院. 演題名「遂行能力の低い統合失調症患者の役割獲得を目指したかかわり」)でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で、「MOHO と作業科学とカナダ作業遂行モデルとの関係」のミニレクチャーがありました。世話人は八杉基史先生(岡山県精神科医療センターリハ部長)、参加費は 1,500 円、学生 500 円でした。

11 月 10 日(日)に、**第 33 回近畿**を、関西学研医療福祉学院(奈良市右京 1-1-5)で、午後 1 時から 4 時半まで開催しました。参加者は 15 名、学生 3 名、合計 18 名でした。事例発表者は米山智彦先生(社会福祉法人京都博愛会京都博愛病院. 演題名「作業経験が極度の不穏状態を安心へと導き、家族との良好な関係維持につながった事例」)、太田 暢先生(奈良春日病院. 演題名「作業機能状態を示しているクライアントに対して人間作業モデルを用いたかかわり」)、白築 梢先生(奈良総合リハビリテーションセンター. 演題名「AOF-CV を用いた作業療法介入～セラピストの視点を変えること～」)の 3 事例でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で時間の都合でミニレクチャーはありませんでした。世話人は大松慶子先生(関西学研医療福祉学院)、参加費は 1,500 円(学生 500 円)でした。

11 月 16 日(土)に、**第 68 回東京東部地区**を、首都大学東京健康福祉学部(荒川区東尾久 7-2-10)で午後 2 時 30 分から 5 時まで開催しました。参加者は会員 3 名、非会員 4 名、学生 2 名、計 9 名でした。事例発表者は二村元気先生(介護老人保健施設回生の里. 演題名「MOHO-OT の実施が事例らしい生活の再構成を促すこととなった事例」)でした。講師は石井良和先生(首都大学東京人間健康科学研究科教授)で、「作業有能性と作業同一性について」のミニレクチャーがありました。世話人は小林法一先生(首都大学東京人間健康科学研究科)で、参加費は 1,500 円でした。

11 月 17 日(日)に、**第 28 回神奈川**を、神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町 1-10-1)で、午後 1 時から 4 時まで開催しました。参加者は 21 名、学生 19 名、合計 40 名でした。事例発表者は近藤智先生(ふれあい平塚ホスピタル. 演題名「OPHI-II を用いたナラティブな視点からの評価と介入の事例」)と佐藤由香理先生(福井記念病院「孤独を避け人とのつながりを持ち続けてきたうちの女性」)でした。講師は笹田哲先生(神奈川県立保健福祉大学准教授)で、「人間作業モデル概論」のミニレクチャーがありました。世話人は笹田哲先生、参加費は 1,500 円、学生 500 円です。

11 月 30 日(土)に、**第 11 回旭川**を、旭川市民活動交流センター(旭川市宮前通東)で午後 2 時から 6 時まで開催しました。参加者は 23 名、学生 2 名、合計 25 名でした。発表者は田中団先生(森山メモリアル病院. 「インターネット検索を用いた協業により、OTR との信頼関係を築けた事例」)と阿部雅行先生(メイプル病院. 「精神科デイ・ナイトケア通所が習慣となり、能力に対する自己認識が修正されていった統合失調症患者への介入」)でした。講師は石井良和先生(首都大学東京人間健康科学研究科教授)で、「作業有能性と作業同一性について」のミニレクチャーがありました。世話人は本家寿洋先生(北海道医療大学)で、参加費は 1,500 円でした。

12 月 21 日(土)に、**第 18 回浜松**を、浜松市リハビリテーション病院(浜松市和合町 1327-1)で、午後 6 時から 8 時 30 分まで開催しました。参加者は 12 名でした。発表者は池田勝則先生(愛知県・泰玄会病院. 演題名「食事・室内移動・排泄が自立に至り、自宅退院となった軸索型ギランバレー症候群の一症例」)でした。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で、ミニレクチャーでは東京都作業療法学会特別講演の「これからの作業療法に期待すること」でした。世話人は野藤弘幸先生(浜松大学保健医療学部)で、参加費は会員 2,000 円、非会員 2,500 円(学生 1,500 円)でした。

人間作業モデル講習会を開催します

以下のように、人間作業モデル講習会を開催します。参加希望の方はホームページから学会事務局に申し込んで下さい。受講料は会員 9,000 円、非会員 11,000 円です。なお、これまでに受講されたことのある方はリピータ割引として 3,000 円引きで受講できます。ただし、リピータには配布資料はありませんので、前回の資料をご持参下さい。

また、人間作業モデル 1 日講習会も開催されます。1 日講習会は基礎コースとして基礎・評価法編、中間コー

スとして評価実習編、そして、アドバンスコースとして治療編があります。通常は基礎・評価法編からアドバンス・治療編の順序で受講することをおすすめしますが、そうでなくとも受講できます。受講料は会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生 4,500 円です。なお、リピータ割引はありません。

人間作業モデル講習会を自分の地域で開催を希望する方は、学会事務局までお知らせ下さい。事務局ではお申し出のあった方と関係者と協議して、講習会の開催を前向きに検討したいと思います。事務局のメールアドレスは objim@jsrob.org です。

<関西・京都・一日講習会> 2014 年 1 月 19 日(日)に、人間作業モデル 1 日講習会・治療編を京都市の京都医健専門学校(京都市中京区衣棚町 51-2)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。参加費は会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生・院生 4,500 円です。

<東北・山形一日講習会> 1 月 26 日(日)に、人間作業モデル 1 日講習会治療編を山形県立保健医療大学(山形市上柳 260)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。参加費は会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生 4,500 円です。

<九州・沖縄> 2 月 11 日(火・祝)に、人間作業モデル 1 日講習会・評価法の実践編を沖縄リハビリテーション福祉学院(与那原町字板良敷 1380-1)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。参加費は会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生・院生 4,500 円です。

<関東・東京> 2 月 15 日(土)~16 日(日)に、人間作業モデル講習会を専門学校社会医学技術学院(小金井市中町 2-22-32)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)と鈴木憲雄先生(昭和大学保健医療学部講師)の予定です。両日参加の場合、会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生 4,500 円、リピータは会員 6,000 円、非会員 8,000 円です。

<関西・大阪・講習会> 3 月 1 日(土)~2 日(日)に、人間作業モデル講習会を大阪リハビリテーション大学(大阪市北区天満 1-17-3)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)と野藤弘幸先生(浜松大学保健医療学部講師)の予定です。参加費は会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生 4,500 円です。

<中国・広島・講習会> 3 月 22(土)~23 日(日)に、人間作業モデル講習会を広島都市学園大学(広島市南区宇品西 5-13-18)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学

大学院リハビリテーション学研究科教授)と石井良和先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)の予定です。参加費は会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生 4,500 円です。

<関西・和歌山・一日講習会> 4 月 13 日(日)に、人間作業モデル 1 日講習会・基礎・評価法編を和歌山市ふれ愛センター(和歌山市木広町 5-1-9)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。参加費は会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生・院生 4,500 円です。

<甲信越・山梨・一日講習会> 4 月 13(日)に、人間作業モデル 1 日講習会・基礎・評価法編を山梨県立青少年センター(甲府市田町 517)で開催します。講師は石井良和先生(首都大学東京人間健康科学研究科教授)の予定です。参加費は会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生・院生 4,500 円です。

<関東・東京・一日講習会> 4 月 20 日(日)に、人間作業モデル 1 日講習会・治療編を首都大学東京荒川キャンパス(荒川区東尾区 7-2-10)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。参加費は会員 5,000 円、非会員 7,000 円、学生・院生 4,500 円です。

人間作業モデル事例検討会を開催します

12 月 23 日(月・祝)、**第 29 回九州**を、麻生リハビリテーション大学校(福岡市博多区東比恵 3-2-1)で、午後 1 時から午後 6 時まで開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。絵カード評価法のミニレクチャーがあります。世話人は青山克美、近藤昭彦、安部剛敏の各先生(麻生リハビリテーション大学校)で、参加費は 2,000 円です。

2014 年 1 月 11 日(土)に、**第 68 回東京(西部地区)**を、午後 5 時から 9 時まで、専門学校社会医学技術学院(小金井市中町 2-22-32)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。絵カード評価法のミニレクチャーがあります。世話人は榎木真実先生(専門学校社会医学技術学院)で、参加費は 1,500 円です。

1 月 12 日(日)、**第 30 回九州**を、麻生リハビリテーション大学校(福岡市博多区東比恵 3-2-1)で、午後 1 時から午後 6 時まで開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。OC AIRS のミニレクチャーがあります。世話人は青山克美、近藤昭彦、安部剛敏の各先生(麻生リハビリテーション大学校)で、参加費は 2,000 円です。

1月19日(日)に、**第34回近畿**を、関西学研医療福祉学院(奈良市右京1-1-5)で、午後(時間未定)に開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で「MOHOのリーズニング表と基本概論」のミニレクチャーがあります。世話人は大松慶子先生(関西学研医療福祉学院)の予定です。参加費はいずれも1,000円(学生500円)です。

2月1日(土)に、**第12回旭川**を旭川市内(場所未定)で、午後2時から6時まで開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。絵カード評価法のミニレクチャーがあります。世話人は本家寿洋先生(北海道医療大学)で、加費は会員1,500円、学生500円の予定です。

2月8日(土)に、**第4回岐阜**を岐阜・平成医療専門学校(岐阜市黒野182)で、午後6時半から8時半まで開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。世話人は永井貴志先生(平成医療専門学校)で、加費は会員1,500円、学生500円の予定です。

2月9日(日)に、**第19回浜松**を、浜松市リハビリテーション病院(浜松市和合町1327-1)で、午後1時から5時まで開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。絵カード評価法のミニレクチャーがあります。世話人は野藤弘幸先生(浜松大学保健医療学部)で、参加費は会員2,000円、非会員2,500円(学生1,500円)の予定です。

2月23日(日)に、**第4回中四国**を、地方独立行政法人岡山県精神科医療センター(岡山市北区鹿田本町3-16)で、午後1時から6時まで開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。OCAIRSのミニレクチャーがあります。世話人は八杉基史先生(岡山県精神科医療センターリハ部長)で、参加

費は1,500円、学生500円の予定です。

3月1日(土)に、**第2回大阪**を大阪リハビリテーション大学(大阪市北区天満1-17-3)で、午後2時から6時まで開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)で、井口知也先生(大阪保健医療大学)と絵カード評価法のミニレクチャーがあります。世話人は井口知也先生(大阪保健医療大学)で、参加費は会員1,500円、学生1,000円の予定です。

3月9日(日)に、**第70回東京(西部地区)**を、午後1時から5時まで、専門学校社会医学技術学院(小金井市中町2-22-32)で開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。OCAIRSのミニレクチャーがあります。世話人は樗木真実先生(専門学校社会医学技術学院)で、参加費は1,500円です。

3月16日(日)、**第31回九州**を、麻生リハビリテーション大学校(福岡市博多区東比恵3-2-1)で、午後1時から午後6時まで開催します。講師は山田孝先生(目白大学大学院リハビリテーション学研究科教授)の予定です。ミニレクチャーでは東京都作業療法学会特別講演の「これからの作業療法に期待すること」があります。世話人は青山克美、近藤昭彦、安部剛敏の各先生(麻生リハビリテーション大学校)で、参加費は2,000円です。

このほかに、**北海道作業行動研究会**でMOHO事例検討会を行っています。世話人・講師は村田和香先生(北海道大学大学院保健科学研究院教授)で、参加費は500円です。参加者は研究会に入会する必要があります(入会金1,000円)。日程はホームページをご覧ください。

研修会と事例検討会の情報は、研究会のホームページでご覧いただいて詳細情報を得て、ご参加下さい。